

地域おこし協力隊員の事業実績及び活動内容

平成 27 年度地域おこし協力隊活動実績及び活動内容（金泉隊員）

1. 雨滝、殿ダム等豊富な地域資源を生かした地域活性化、利活用策の検討
 - ・ SNS（ツイッター）開設。地域の魅力やイベント情報の発信中
 - ・ 大茅・成器地区地域振興策検討
2. 滞在型グリーンツーリズムの事業化の企画提案
 - ・ 雪という地域資源を活かした冬季のスポーツイベント企画検討
3. 移住・定住の支援（空き家の活用等）
 - 1) 空き家調査
 - ・ 大茅地区の空き家調査（情報提供の依頼、現地調査）
 - ・ 移住相談会（東京・大阪）参加
 - ・ 空き家調査ファイル様式作成
 - ・ 移住定住アンケート実施（東京・大阪）
 - 2) お試し滞在住宅の確保のために遊休財産の活用策を検討
4. 地域活動

地域の保育園に出かけてクリスマス会を盛り上げる。サンタクロースとトナカイ

平成27年度地域おこし協力隊活動実績及び活動内容（木下隊員）

1. 雨滝、殿ダム等豊富な地域資源を生かした地域活性化、利活用策の検討
 - ・大茅地区の集落座談会・聞き取り調査
 - ・大茅・成器地区地域振興策検討
 - ・SNS（フェイスブック）を開設。地域の魅力やイベント情報の発信中
 - ・遊休施設の活用策検討
2. 滞在型グリーンツーリズムの事業化の企画提案
 - 1) 体験企画検討
 - 2) 特産品開発検討
3. 移住・定住の支援（空き家の活用等）
 - 1) 空き家調査
 - ・大茅地区の空き家調査（情報提供の依頼、現地調査）
 - ・移住相談会（大阪）参加
 - ・移住定住アンケート実施（大阪）・内容取りまとめ完了
 - 2) お試し移住体験住宅整備検討
4. 地域活動

地域の保育園に出かけてクリスマス会を盛り上げる。サンタクロースとトナカイ
5. その他
 - ・まちづくり計画策定先進地（岐阜県）視察、若桜町（ジビエ関係）視察

平成28年度地域おこし協力隊活動実績及び活動内容（金泉隊員）

1. 雨滝、殿ダム等豊富な地域資源を生かした地域活性化、利活用策の検討
 - ・大茅・成器地区地域振興策検討
 - ・遊休施設の活用策検討
2. 滞在型グリーンツーリズムの事業化の企画提案
 - 1) 雪という地域資源を活かした冬季のスポーツイベント企画検討
 - 2) 特産品開発検討
3. 移住・定住の支援（空き家の活用等）
 - 1) 空き家活用相談会（成器地区公民館、5～9月。毎週土曜日）
 - 2) 空き家調査
 - 大茅・成器地区の空き家調査
 - （情報提供依頼、現地調査、所有者調査、アンケート調査、所有者へのアプローチ）
4. 地域活動
 - ・殿ダムウォーキングサポート 中止（成器）
 - ・殿ダム音楽祭サポート 中止（成器）
 - ・地域振興イベントサポート（山開き祭、滝開き、マス釣りフェスタなど）
 - ・成器地区地域事業サポート（敬老会、納涼祭・運動会・文化祭）
 - ・公民館事業サポート実施中（大茅・成器）
5. その他
 - ・いなばステキ発見隊サポート（国府町） 主催：鳥取青年会議所
 - ・とっとりふるさと元気塾参加実施

平成28年度地域おこし協力隊活動実績及び活動内容（木下隊員）

1. 雨滝、殿ダム等豊富な地域資源を生かした地域活性化、利活用策の検討
 - ・大茅・成器地区地域振興策検討
 - ・大茅ホテルの里まつりサポート
 - ・雨滝納涼サマーコンサートサポート
 - ・中河原加工グループ・公民館共催事業サポート
 - ・生物農薬講演会実施予定（28.11.18 大茅地区公民館）
2. 滞在型グリーンツーリズムの事業化の企画提案
 - 1）体験企画検討
 - 2）特産品開発検討
3. 移住・定住の支援（空き家の活用等）
 - 1）空き家調査
 - 大茅・成器地区の空き家調査
 - （情報提供依頼、現地調査、所有者調査、アンケート調査、所有者へのアプローチ）
4. 地域活動
 - ・殿ダムウォーキングサポート 中止（成器）
 - ・殿ダム音楽祭サポート 中止（成器）
 - ・上地棚田水路清掃、楠城棚田水路清掃
 - ・公民館事業サポート実施中（大茅・成器）
 - ・地域振興イベントサポート（山開き祭、滝開き、マス釣りフェスタなど）
 - ・大茅地区地域事業サポート（納涼祭・運動会・文化祭）
5. その他
 - ・いなばステキ発見隊サポート（国府町） 主催：鳥取青年会議所
 - ・とっとりふるさと元気塾参加実施中

地域おこし協力隊活動実績(抜粋)

11月	11.2 雨滝、宇倍神社、栃本廃寺跡視察 11.3 こくふまつり従事 11.8 おおかや祭り、成器ふれあい祭り参加 11.10 成器・大茅歴史研修、大茅交流館、児童館を視察。 11.16 市長あいさつ 11.20 河合谷高原視察
12月	12.3 菅野旧ユニチカ養蚕施設他視察 12.4 兎っ兎ファーム意見交換。 12.17 さつき・みやこ保育園サンタ・トナカイ役で訪問。 12.18 SNS(フェイスブック、ツイッター)開設 12.25 空き家調査ファイル様式作成
1月	1.12 移住定住アンケート様式作成 1.28 大茅地区土砂災害等危険箇所確認 1.30 移住定住相談会(東京)参加
2月	2.8 若桜町ジビエ解体施設見学。 2.13 移住定住相談会(大阪)参加 2.18 大茅地区自治会長会意見交換会、空き家調査に伴う調査依頼 2.27 まちづくり計画策定先進地視察(岐阜県～28)
3月	3.6 集落座談会(雨滝・下木原)、3/12(石井谷)、3/13(大石・栃本)実施
4月	4.8 雨滝・愛宕神社視察 4.10 集落座談会(楠城)実施 4.14 いきいき成器だよりに協力隊コーナーを開設 4.24 楠城水路清掃活動参加 4.27 鳥取青年会議所イベント実行委員会(実行委員) 4.29 上地棚田清掃活動参加
5月	5.7 空き家相談コーナー設置(成器地区公民館～9月末まで毎週土曜日午前中) 5.11 いきいき成器の会総会。空き家調査に関する依頼(自治会長会) 5.16 中河原つくしんぼグループ打ち合わせ。下木原空き家調査 5.17 大石・栃本空き家調査。 5.19 大茅薬草探検、5/23扇ノ山噴火口探索。 5.20 大茅ホテル部会参加、石井谷空き家調査 5.26 集落座談会聞き取り結果まとめ報告(大茅地区自治会長会) 5.27 大茅ホテルの里まつりチラシ案作成 5.29 マス釣りフェスタ従事
6月	6.4 滝開き祭参加 6.8 中国自然歩道探索、6/10扇ノ山登山ルート確認 6.11 栃本ブルーベリー作業体験。 6.16 ジオ関連視察 6.18 大茅ホテルの里まつり運営参加 6.19 成器地区敬老会参加
7月	7.2 扇ノ山山開き祭参加 7.11 成器地区公民館・中河原つくしんぼグループ共催のこんにやく販売のポスター作成 7.12 荒舟・上地・上上地空き家調査 7.23 大茅ホテルの里まつり反省会出席 7.30 大茅地区納涼祭参加
8月	8.2 雨滝納涼サマーコンサートチラシ等作成協議 8.18 ジオ関係視察(香美町) 8.21 雨滝納涼サマーコンサート参加 8.28 上地棚田清掃活動参加
9月	9.4 楠城みちくさキッチンクオーオープンイベント従事・取材 9.8 中河原空き家現況調査。いなばのステキ発見隊結団式(青年会議所) 9.25 大茅地区大運動会、成器地区クリーン作戦
10月	10.17 新井空き家現況調査 10.30 輝け！ふるさとコンテストin国府、おおかや祭り
11月	11.3 こくふまつり従事 11.9.10 小水量発電等導入技術力向上地方研修(倉吉・新見) 11.14 いきいき成器ふれあい祭り参加 11.18 「自然を生かした農業」講演会(大茅地区公民館共催)を実施

「鳥取市新地域振興ビジョン」推進計画

資料2

総合支所名	国府町	6項目①
項目名	観光資源・特産品を活かしたまちづくり	
現状と課題等	日本の滝百選の「雨滝」、中国地方最大級の規模を誇るロックフィル形式の「殿ダム(因幡万葉湖)」,また、万葉文化のかおり高い貴重な史跡・文化財などの観光資源があります。本町の活性化のためにも、これらの観光資源の魅力向上、集客力アップを図っていくことが重要です。 観光素材の磨き上げ、観光ルートの設定、いなば国府ガイドクラブ等の観光ボランティアの育成、新たな特産品開発など、地域と関係団体、行政が一体となって取組みを進めます。	

※進捗状況

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	26年度			推進期間			関係機関 関係団体等	27年度			28年度		
			実施内容	担当課	決算額 (千円)	短期 ～28年度	中期 ～31年度	長期 ～35年度		実施内容	備考	決算額 (千円)	実施内容	備考	予算額 (千円)
観光資源・特産品を活かしたまちづくり	①史跡、文化財、自然等国府町の観光素材の磨き上げと観光ルートの設定。 ②殿ダムを活用した新たな取り組みを推進する団体の育成。 ③いなば国府ガイドクラブ等と連携し観光ボランティアの育成。 ④新たな特産品開発。 これらを地域と関係団体、行政が一体となった取組を行う。	観光資源の魅力向上 【ビジットとつとりの展開】	観光ルート設定、ルート沿線の観光スポット等の整備について検討	観光コンベンション推進課 国府町総合支所		○観光ルート・観光スポットの設定、新たな観光資源の洗い出し等によるマップの作成	○新たな観光スポットの整備 ○ジオパークエリア等広域連携による情報発信 ○ジオパーク関連観光ボランティアの育成	○市内他地域との連携による観光商品の造成 ○観光ボランティア組織の育成	観光コンベンション推進課 鳥取砂丘・ジオパーク推進課 福部町総合支所 鳥取市観光コンベンション協会 鳥取市東商工会 岩美町八頭町	①河合谷水とのふれあい広場整備 ②雨滝周辺整備	①テーブル、ベンチ改修等 ②宮滝前立木伐採	5,395	①雨滝地内遊歩道整備 ②案内看板整備	①中国自然歩道～とよ滝間遊歩道整備 (L=100m) ②とよ滝等誘導看板整備中(11月末設置予定)	1,073
		殿ダムを活かした観光振興 【環境保全活動の推進】 【ビジットとつとりの展開】	・殿ダム水源地域を中心とした地域団体へ呼びかけ、新たな推進組織の立ち上げ ・マストリフェスタの開催	都市環境課 国府町総合支所	2,144	○殿ダム活性化組織体制整備と殿ダム水源地域ビジョンアクションプランの推進	○殿ダム水源地域ビジョン中期ビジョン施策の推進	○殿ダム水源地域ビジョン長期ビジョン施策の推進	観光コンベンション推進課 都市環境課 国土交通省鳥取県 殿ダム水源地域ビジョン連絡会議 鳥取市東商工会	①マストリフェスタ ②殿ダム水源地域交流促進事業	①5/31開催 1,600名来場 ②6団体助成	4,244	①マストリフェスタ ②殿ダム水源地域交流促進事業	①5/29開催 1,500名来場 ②6団体助成	3,944
		新たな特産品開発 【農林水産業の振興】	特産品、取組組織の現状把握	経済・雇用戦略課 産業振興課 国府町総合支所		○既存特産品の販路拡大と製造～販売体制の整備	○特産品グループ育成支援	○新たな特産品の開発	経済・雇用戦略課 産業振興課	加工品生産者、グループイベント出店、物産展等情報提供	市内外イベントへ、物産展等への案内、出店要請	-	①中山間コミュニティ支援事業 ②もうかる6次化・農商工連携事業 ③加工グループ等への支援	①スイーツ・軽食販売店「みちくさキッチン Queue(クウ)」設置助成(楠城)H28.9.4オープン ②ワイン醸造所整備助成(上麻生・11月着工) ③イベント出店要請	18,500

「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画

総合支所名	国府町	6項目②
項目名	農地保全と農業振興	
現状と課題等	中山間地域の高齢化、人口減少などにより耕作放棄地が発生し、農業・農村の衰退が大きな課題となっています。 農地活用率の向上対策として、国府町担い手協議会や鳥取市農業公社国府支所、鳥取いなば農協など関係団体と連携し、担い手農業者への農地斡旋や、新規就農希望者への技術習得・定住支援による新たな担い手の育成に取り組めます。	

※進捗状況

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	26年度			推進期間			関係団体等	27年度			28年度		
			実施内容	担当課	決算額 (千円)	短期	中期	長期		実施内容	備考	決算額 (千円)	実施内容	備考	予算額 (千円)
						～28年度	～31年度	～35年度							
農地保全と農業振興	①山間地における農業施設の維持管理と農地保全を図る。 ②農業振興を図るための若い担い手育成、新規就農者定住支援を行う。	①農地と農業施設の保全管理の奨励 ②新たな担い手の育成・支援による農地活用 【農林水産業の振興】	新たな担い手、集落営農法人育成について検討、就農舎事業委託、活動支援	農業振興課 国府町総合支所		○人・農地プラン作成に取り込む集落の掘り起し	○人・農地プラン作成支援 ○認定農業者・集落営農組織等への農地集約検討	○認定農業者・集落営農組織等への農地集約への支援	農業振興課 鳥取県 鳥取いなば農業協同組合 鳥取市ふるさと農業公社	①人・農地プラン広報と実施集落募集 ②新規就農希望者・就農舎での研修	①実行組合長へチラシ配布 2集落説明会開催 ②H27年度3名卒業 《就農先》 旧市2名 国府1名※ 河原1名 (※旧市と兼) 継続2名 新規2名	-	①人・農地プラン広報と実施集落募集 ②新規就農希望者の相談	①人・農地プラン推進するため、関係機関で検討する会を開催予定	-
						○新規就農者育成、定住支援 ○ふるさと就農舎等による研修・現地への入植支援	○左記に加え経営の安定に向けた支援	○左記に加え経営の安定に向けた支援							

「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画

総合支所名	国府町	6項目―③
項目名	自治組織の強化	
現状と課題等	平成25年度に本町で集落維持ができず、一つの集落が自治会組織を解散しました。山間地域における過疎化現象は、深刻かつ喫緊の課題です。住民生活の基盤である自治会の役割はますます重要となっていますが、その加入率は減少傾向にあります。地域の特性を活かしたまちづくりを進めるためにも、自治会と本市が一体となって、自治組織の強化と活性化を図ります。	

※進捗状況

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	26年度			推進期間			関係課 関係団体等	27年度			28年度		
			実施内容	担当課	決算額 (千円)	短期	中期	長期		実施内容	備考	決算額 (千円)	実施内容	備考	予算額 (千円)
						～29年度	～31年度	～35年度							
自治組織の強化	自治会と本市が連携して、自治組織の強化と活性化を図る。特に、山間地における過疎化の防止を図る。	山間地の地域活性化・定住促進 【移住・定住の促進】	・空き家情報の収集 ・地域おこし協力隊員の募集	中山間地域振興課 国府町総合支所		○空き家情報の収集 ○地域おこし協力隊の配置	○UJIターンの促進	○UJIターンの促進	地域振興課 自治連合会 まちづくり協議会	地域おこし協力隊2名配置 (H27.11.1から)	山間地の振興(大茅・成器地区の維持活性化) ・空き家の活用 ・地域資源を生かした地域活性化の検討	3,248	地域おこし協力隊2名配置	山間地の振興(大茅・成器地区の維持活性化) ・空き家活用相談窓口の設置(5月～9月)、空き家現地調査、所有者意向確認(アンケート)、空き家情報バンクへの登録依頼等実施中 ・地域活動(イベント、まち協、公民館事業、清掃活動)のサポート実施中 ・地域資源を生かした地域活性化策を検討中	7,010

「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画

総合支所名	国府町	6項目④
項目名	市有財産の適切な管理と有効活用	
現状と課題等	建築年が経過し老朽化した施設を多く抱えている状況において、公共施設ファシリティマネジメントの推進を図りながら、市有施設を適切かつ効率的に維持管理を行っていくことが重要です。 本町には、旧国府町総合支所をはじめとする遊休財産の活用・処分や旧成器・大茅小学校などの有効利用について、地域住民の意見・要望も参考にしながら検討を進めます。	

※進捗状況

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	26年度			推進期間			関係課 関係団体等	27年度			28年度		
			実施内容	担当課	決算額 (千円)	短期	中期	長期		実施内容	備考	決算額 (千円)	実施内容	備考	予算額 (千円)
						～29年度	～31年度	～35年度							
市有財産の適切な管理と有効活用	旧国府町総合支所をはじめとする遊休財産の活用・処分や旧成器・大茅小学校などの有効利用について、地域住民の意見・要望も参考にしながら検討していく。	遊休財産の活用・処分 【基本方針2 財政基盤の強化】	旧庁舎解体後の利活用検討	財産経営課 国府町総合支所		○旧国府町総合支所の解体撤去、解体後の利活用検討 ○旧成器・大茅小学校の有効利用	○旧庁舎跡地の利活用	○旧庁舎跡地の利活用	財産経営課 生涯学習・スポーツ課 まちづくり協議会	旧国府町総合支所庁舎解体撤去後の利活用及び旧成器・大茅小学校の有効利用について、地域の皆さまの意見・要望を参考にしながら方向性を検討する。	旧国府町総合支所庁舎解体、処分について検討	-	旧国府町総合支所庁舎解体撤去後の利活用及び旧成器・大茅小学校の有効利用について、地域の皆さまの意見・要望を参考にしながら方向性を検討する。	旧国府町総合支所の解体処分に向けた整備 ・地下タンクの撤去(6月) ・防災行政無線屋址声局移設(10月、宮ノ下小学校校庭) ・アスベスト調査中(建材等) ・境界確定及び敷地測量中 ・不動産鑑定予定	11,715

「鳥取市新地域振興ビジョン」推進計画

総合支所名	国府町	6項目―⑤
項目名	環境対策	
現状と課題等	山間地域は美しい自然環境を有し、広大な森林は水源かん養等の重要な役割を担っています。しかし、近年、廃棄物の不法投棄と思われる事象が相次いで発生しました。不法投棄は、自然環境や住民生活を脅かす深刻な問題です。未然防止と早期発見が重要であり、地域住民と一体となって、パトロールの実施など監視体制を強化していきます。	

※進捗状況

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	26年度			推進期間			関係課 関係団体等	27年度			28年度		
						短期	中期	長期		実施内容	備考	決算額 (千円)	実施内容	備考	予算額 (千円)
			実施内容	担当課	決算額 (千円)	～29年度	～31年度	～35年度							
環境対策	不法投棄の未然防止と早期発見のため、地域住民と一体となって、パトロールの実施など監視体制を強化していく。	不法投棄の未然防止と早期発見、産業廃棄物の不法投棄防止 【環境保全活動の推進】	監視員の設置	生活環境課 国府町総合支所	88	○パトロールの強化 ○看板・監視カメラ等の設置 ○広報活動	○パトロールの強化 ○看板・監視カメラ等の設置 ○広報活動	○パトロールの強化 ○看板・監視カメラ等の設置 ○広報活動	生活環境課 鳥取県 自治会 まちづくり協議会	○パトロールの実施 ・不法投棄監視員 ・職員 ほか ○看板の設置 ○広報 ・支所だより(毎月掲載) ・音声告知放送(随時) ほか	○パトロール数116回(平成27年度実績) ○パトロール強化月間を実施(平成27年6月) ○不法投棄・ポイ捨て等の通報箇所に看板設置(平成27年度 7枚) ○地区要望による看板設置(平成27年度 5枚) ○自治会依頼文書(4月、7月実施)	88	○パトロールの実施 ・不法投棄監視員・職員他 ○看板の設置 ○広報 ・支所だより ・音声告知放送他	○不法投棄監視員によるパトロール回数111回(10月末現在) ○職員によるパトロール(随時) ○希望する自治会への看板提供済(2枚) ○支所だより(毎月) ○音声告知放送(随時)	83
		美しい郷土を築く	合併地域推進事業 (環境ボランティアの活動支援事業)	国府町総合支所	708	○環境ボランティアの活動支援	○環境ボランティアの活動支援	○環境ボランティアの活動支援	自治会 まちづくり協議会	○国府地域活性化推進事業	○花づくりと緑化推進事業(21団体) ○農林道・水路等の維持管理支援事業 ○環境ボランティアの活動支援事業等	738	○国府地域活性化推進事業	○協働活動支援事業 農林道等整備他 ○花づくりと緑化推進事業 19団体予定 ○袋川清掃事業 中止	531

「鳥取市新地域振興ビジョン」推進計画

総合支所名	国府町	6項目⑤
項目名	安全に安心して暮らせる、住みたいまち・住んでよかったといわれるまち「万葉のふるさと 国府」	
現状と課題等	本町は、かつて因幡国の国府が置かれ、古くから政治・経済・文化の中心地として栄えてきました。また、風光明媚で四季折々の豊かで美しい自然にも恵まれています。地域住民が心豊かに生活していくためには、これまで脈々と息づいてきた因幡の傘踊り・麒麟獅子舞などの伝統芸能や、貴重な文化・歴史遺産を着実に継承するとともに、恵まれた自然環境を保全・活用しながら、さまざまな取組を進めます。 また、新たな地域資源となった、殿ダムを起爆剤とした観光振興や特産品開発の取組も重要です。 活気あふれる地域の実現に向かい、次世代へ引き継がれるよう地域住民と行政が連携しながら、一体となって地域振興に取り組み、安全に安心して暮らせる、住みたいまち・住んでよかったといわれるまち「万葉のふるさと 国府」をめざします。	

※進捗状況

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	26年度			推進期間			関係機関 関係団体等	27年度			28年度		
			実施内容	担当課	決算額 (千円)	短期	中期	長期		実施内容	備考	決算額 (千円)	実施内容	備考	予算額 (千円)
						～29年度	～31年度	～35年度							
安全に安心して暮らせる、住みたいまち・住んでよかったといわれるまち「万葉のふるさと 国府」	因幡の傘踊り・麒麟獅子舞などの伝統芸能や、貴重な文化・歴史遺産を着実に継承する。	因幡の傘踊り・麒麟獅子舞などの伝統芸能や、貴重な文化・歴史遺産を着実に継承 【文化芸術の振興】	・因幡の傘踊りの祭典 ・万葉フェスティバル開催 ・こくふまつり ・万葉ウォークラリー大会	国府町総合支所	8,166	○伝統芸能や文化歴史遺産の継承 ○地域イベントの見直しによる効果的な実施を図る	○伝統芸能や文化歴史遺産の継承 ○地域イベントの見直しによる効果的な実施を図る	○伝統芸能や文化歴史遺産の継承 ○地域イベントの見直しによる効果的な実施を図る	文化交流課 生涯学習・スポーツ課 鳥取市文化財団 国府町因幡の傘踊り保存会	①因幡の傘踊りの祭典 H27.08.22実施 ②万葉フェスティバル開催 H27.10.18実施 ③こくふまつり H27.11.03実施 ④万葉ウォークラリー大会 H27.10.03実施	①参加者約3,200名 ②参加者約1,400名 ③参加者約3,000名 ④参加者53チーム201名 殿ダム「因幡万葉湖」ウォーキング大会 H27.10.25実施 (参加者約600名)	8,186	①因幡の傘踊りの祭典 H28.08.20実施 ②万葉フェスティバル開催 H28.10.16実施 ③こくふまつり H28.11.03実施 ④万葉ウォークラリー大会 H28.10.01実施	①参加者約3,500名 ②参加者約1,600名 ③参加者約2,400名 ④参加41チーム152名 殿ダム「因幡万葉湖」ウォーキング大会（中止）	8,134

ツキノワグマによる被害への対応について

1 ツキノワグマの出没と経過

- 8月上旬 高岡地内果樹園（梨）3件でクマによる食害
 - 9月下旬～10月上旬 大石、石井谷、上地集落内及び神護、荒舟集落周辺
多数の柿の木にクマの痕跡と食害
 - 10月12日 大石、石井谷、上地自治会長から有害捕獲の要請を受ける
 - 10月14日 **大茅、成器地区にツキノワグマ有害捕獲許可**（11月13日まで1か月）
同日鳥獣被害対策実施隊による捕獲実施（オリ4基設置）
 - 10月中旬～11月上旬 雨滝、山根、神垣、谷、糸谷、高岡、美敷、町屋、宮下、奥谷
多数の柿の木にクマの痕跡と食害、夜間・早朝目撃情報複数
 - 10月27日 **クマによる負傷事案発生**（栃本地内：男性）
 - 10月28日 **国府町ツキノワグマ対策本部会議開催** 関係者で対応協議
 - 11月4日 **有害捕獲区域をあおば地区を除く国府地域全域に拡大**
 - 11月14日 **ツキノワグマ有害捕獲許可延長**（12月13日まで1か月）
- 【参考】 11月18日現在のツキノワグマ有害捕獲数 5頭

2 国府町ツキノワグマ対策本部会議での決定事項と対応

①対策本部会議概要

- 出席者：鳥取県東部生活環境事務所、鳥取警察署、国府東小学校、国府中学校、
国府町猟友会、市農業振興課、総合支所

○決定・実施事項

- ▽学校・保育園への注意喚起
- ▽負傷事案発生現場付近に注意喚起看板の設置
- ▽捕獲オリ設置
- ▽音声告知放送により地域住民へ注意喚起
- ▽出没情報のある自治会へ誘引物（柿等）の除去と住民へ注意呼びかけ依頼
- ▽地区公民館、自主活動グループへの夜間行事、活動時の注意喚起

②現在までの対応状況

- ▽毎週末、音声告知放送により注意喚起
- ▽保育園、学校、地区公民館への注意喚起
- ▽出没情報のある自治会へ住民への注意喚起と柿の収穫など対応依頼
- ▽集落内出没箇所へ捕獲オリの設置

鳥取市「中核市移行シンポジウム」

平成30年4月1日
鳥取市は中核市に
移行予定

中核市移行と まちの将来像を 考える

日時

平成28年

11.24 木

開場13:30 開演14:00

場所

鳥取市民会館(大ホール)
(鳥取市掛出町)

入場無料
申込不要

駐車場に限り
ありますので
公共交通機関を
ご利用ください

人口減少と超高齢社会の中であって、鳥取市は、市民サービスの維持・向上と、山陰東部圏域全体の発展の基礎を築くため、平成30年4月1日の中核市移行を進めています。

鳥取市が今後も魅力と活力にあふれ、山陰東部圏域の未来に向かって発展するまちであるためには、国と地方の役割分担や住民・事業者と行政との連携強化は不可欠です。

長期的な視点に立って、中核市『鳥取市』の将来像を考えていきます。

基調講演

演題 『中核市移行と地方の未来』

講師 一橋大学 副学長 辻 琢也 氏

手話通訳
あります

パネルディスカッション

テーマ 『中核市移行とまちの将来像』

コーディネーター 小林慎太郎 氏(公立鳥取環境大学 副学長)

パネリスト 足立 誠司 氏(鳥取市立病院地域医療総合支援センター長)

山田 康子 氏(ゆうゆうとっとり子育てネットワーク代表)

田中 健志 氏(鳥取商工会議所青年部 直前会長)

入江 到 氏(㈱鳥取銀行 ふるさと振興部長)

深澤 義彦 氏(鳥取市長)

アドバイザー 辻 琢也 氏(一橋大学 副学長)

【主催】鳥取市 【後援】鳥取県

【お問い合わせ先】鳥取市 総務部 中核市推進局 (〒680-8571 鳥取市尚徳町116番地)

TEL 0857-20-3125 FAX 0857-20-3040

日 程

●開 会 14:00

あいさつ

●基調講演 14:05

演 題 『中核市移行と地方の未来』



講 師 一橋大学 副学長 辻 琢也 氏

1962年北海道生まれ。東京大学大学院博士号取得
専門は行政学・地方自治論
東京大学助手等を経て、2005年より一橋大学大学院法学研究科教授
また、2014年より一橋大学副学長
このほか、「第30次及び第31次地方制度調査会」委員、
国土交通省「社会資本整備審議会」委員、総務省・消防庁「消防審議会」委員、
総務省「定住自立圏構想の推進に関する懇談会」委員、
総務省「地域医療の確保と公立病院改革の推進に関する調査研究会」座長、
などを務める

休 憩

●パネルディスカッション 15:30

テーマ 『中核市移行とまちの将来像』

コーディネーター



小林 慎太郎 氏

(公立鳥取環境大学 副学長)

京都大学大学院農学研究科農業工学専攻修士課程修了
京都大学大学院地球環境学学教授、(同)学学長などを歴任
2013年4月 京都大学名誉教授 鳥取環境大学環境学部教授
2014年4月 鳥取環境大学副学長

アドバイザー

辻 琢也 氏

(一橋大学 副学長)

パネリスト



足立 誠司 氏

(鳥取市立病院地域医療総合支援センター長)

1995年 自治医科大学卒業
2013年度より現職
2015年度より鳥取市福祉保健部参与
を兼務し、当該圏域の包括ケアシステムの
構築に取り組む



山田 康子 氏

(ゆうゆうとっとり子育てネットワーク代表)

鳥取市子育て支援ネットワーク委員
鳥取市男女共同参画審議会委員
鳥取市校区審議会委員



田中 健志 氏

(鳥取商工会議所青年部 直前会長)

2001年10月に鳥取商工会議所青年部入会
理事7期、専務理事1期、副会長3期を経て
2015年4月に日本YEG第33回中国ブロック
大会鳥取大会大会会長、鳥取商工会議所青年部
会長就任



入江 到 氏

(㈱鳥取銀行 ふるさと振興部長)

1988年4月 株式会社鳥取銀行入行
県庁前支店長、郡家支店長、営業推進部
営業企画室長、人事部長兼人材開発室長
などを歴任
2016年3月より現職



深澤 義彦 氏

(鳥取市長)

1978年4月 鳥取市役所入り
秘書課長、市民税課長、
総務部次長・行財政改革参事監などを歴任
2006年7月 鳥取市助役(現鳥取市副市長)に就任
2014年4月 鳥取市長に就任

●閉 会 16:30